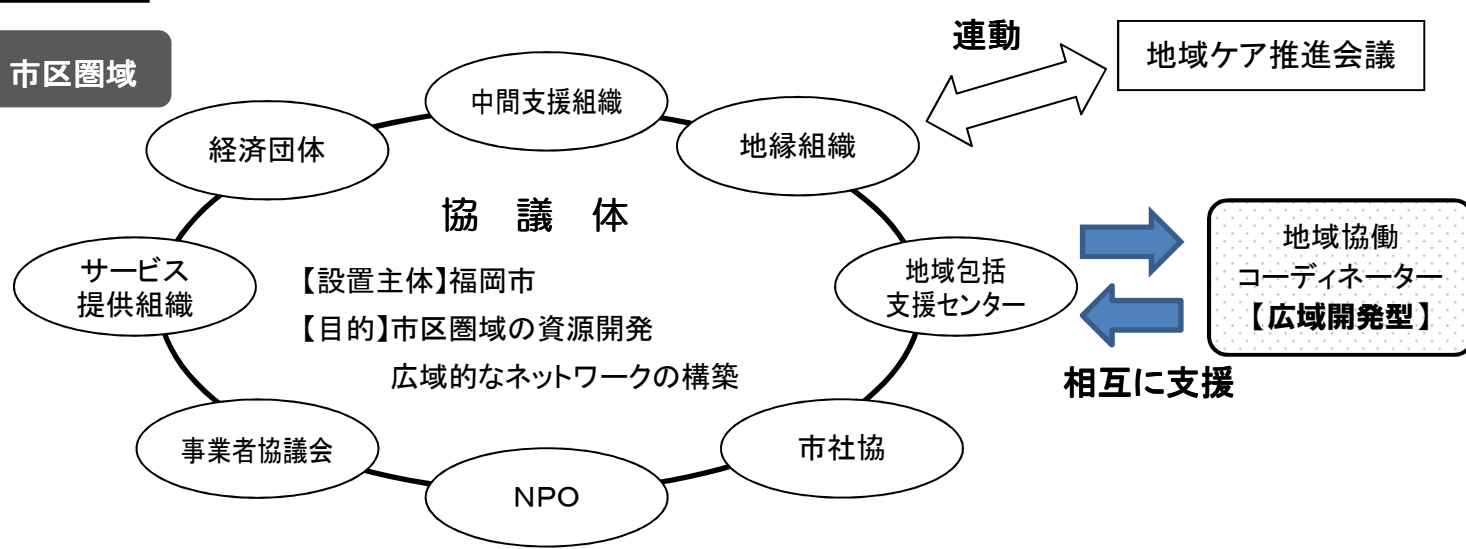


社会福祉協議会が考える福岡市における生活支援コーディネーター配置（案）

第1層

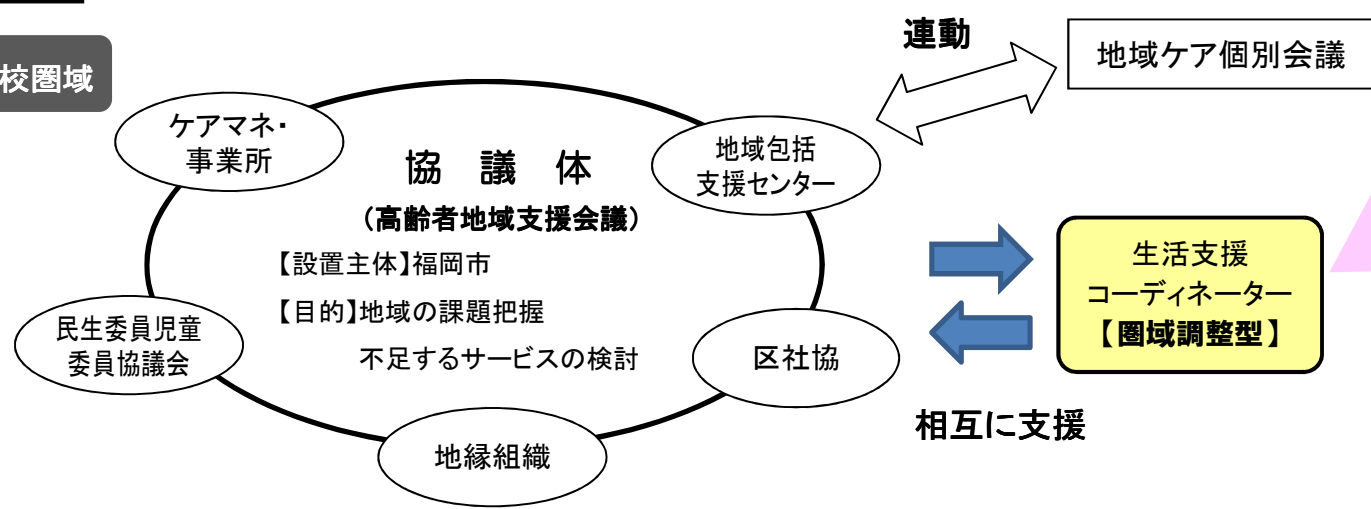
市区圏域



- ・市及び区圏域の協議体への参加
- ・広域的な課題の把握
- ・中間支援組織としての機能発揮（広域的な資源開発・政策提言）
- ・市全域のネットワーク構築
- ・第2層の生活支援コーディネーターの人材養成
- ・第2層の生活支援コーディネーターに有用なツールの開発（例：地域アセスメントシート、地域資源アセスメントシート等）

第2層

小学校圏域



- ・小学校圏域の協議体（高齢者地域支援会議）への参加
- ・小学校圏域の課題の把握
- ・住民主体による地域福祉活動の計画的実践の支援
- ・資源開発やネットワーク構築などの活動展開
- ・地域の窓口となる住民と連携した活動展開

日常的な連携
 広域的な課題の共有

※この案は福岡市社会福祉協議会が独自に考えた案であり、協議体の設置及び生活支援コーディネーターの配置は市町村が行うため、福岡市に提案していきます。